



排出ガス3次規制対応

酒井重工業製の

ロードカッター導入

今日和

今日和(本社・北広島)は、国の排出ガス3次規制対応の高出力エンジン

を搭載した、酒井重工業

(同・東京)のロードカ

ッター「ER552F」

を代理店のナラサキ産業

(同・札幌)を通じて導

入した。3月上旬から、

環境をテーマとする北海

道道支笏湖線のサミット

関連工事に従事する今日

和の「ER552F」

道洞爺湖サミットの関連道路整備などで活躍している。

「ER552F」は、

2007年7月に発売し

た最新型の路面切削機

械。道内では、今日和が

導入第一号。排ガス3次

規制に対応したコマツ製

の高出力エンジンを搭載

し、国の特定特殊自動車

排出ガス基準適合を認定

済み。周辺への環境負荷

を抑えながら、最大56

8馬力の高出力を發揮する。最大切削深度は23センチ。最大切削深度は23センチ。出力アップで一般的な5センチの切削では、従来機に比べ20%ほど作業効率が向上している。

約40センチ上昇する運転席

に加え「スラントノーズ

フレーム」という前方を

傾斜させたデザインを新

たに採用し、前方の視界

を大幅に改善。前後に超

音波で障害物や作業者を

感知する安全装置「ミハ

ール」を標準装備し、安

全性能を高めた。標準価

格は8800万円(税別)。

今日和では、路面切削

機の更新に合わせ新型を

導入。河村寿幸社長は

「将来的なことを考え、導入機械は環境対応型のものとした」と話す。環境やコンプライアンスが重視される中、元請けの関心も高いという。

さらに「重量も軽く非

常に力強い。環境対応型

エンジンは、排出ガスの

影響が少なく、機械のす

ぐ脇で切削をコントロール

するオペレーターにも

評判が良い」と導入効果

を説明。3月上旬からサ

ミット関連の道路整備に

投入し、フル稼働でその

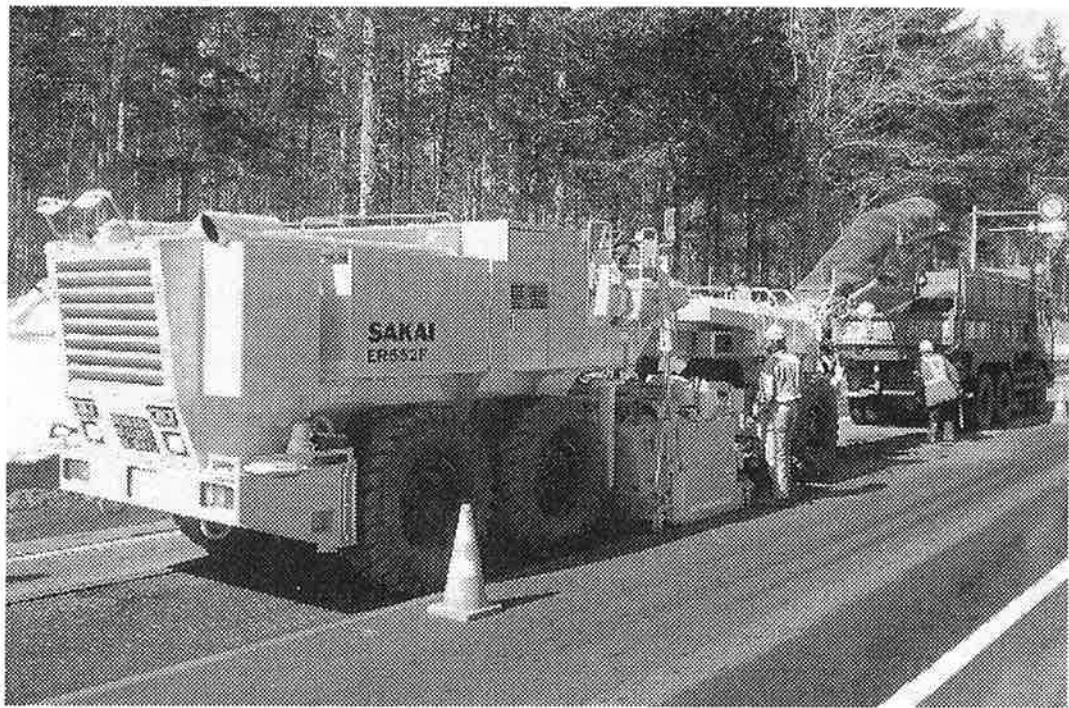
能力を發揮した。

今後も3次規制対応を

全面に打ち出し、元請け

企業にPRしていく考

え。



排出ガス3次規制対応

酒井重工業製の ロードカッター導入

今日和

今日和（本社・北広島）は、国の排出ガス3次規制対応の高出力エンジンを搭載した、酒井重工業（同・東京）のロードカッター「ER552F」を代理店のナラサキ産業（同・札幌）を通じて導入した。3月上旬から、環境をテーマとする北海道支笏湖線のサミット関連工事に従事する今日和の「ER552F」

道洞爺湖サミットの関連道路整備などで活躍している。

「ER552F」は、2007年7月に発売した最新型の路面切削機械。道内では、今日和が導入第1号。排ガス3次規制に対応したコマツ製の高出力エンジンを搭載し、国の特定特殊自動車排出ガス基準適合を認定済み。周辺への環境負荷を抑えながら、最大56

8馬力の高出力を發揮する。最大切削深度は23センチ。出力アップで一般的なら5センチの切削では、従来機に比べ20%ほど作業効率が向上している。

約40センチ上昇する運転席に加え「スラントノーズフレーム」という前方を傾斜させたデザインを新たに採用し、前方の視界を大幅に改善。前後に超音波で障害物や作業者を感知する安全装置「ミハール」を標準装備し、安全性を高めた。標準価格は8800万円（税別）。

今日和では、路面切削機の更新に合わせ新型を導入。河村寿幸社長は

「将来的なことを考え、導入機械は環境対応型のものとした」と話す。環境やコンプライアンスが重視される中、元請けの関心も高いという。

さらに「重量も軽く非常に力強い。環境対応型エンジンは、排出ガスの影響が少なく、機械のすぐ脇で切削をコントロールするオペレーターにも評判が良い」と導入効果を説明。3月上旬からサミット関連の道路整備に投入し、フル稼働でその能力を發揮した。

今後も3次規制対応を全面に打ち出し、元請け企業にPRしていく考え。